

Proud!
Japan

東日本大震災の復興を支援しよう

祭りの魂は次の世代へ――



広報のと

第80号

平成23年10月1日発行

■発行・能登町 ■編集・広報情報推進課
〒927-10492
石川県鳳珠郡能登町字出津新1字197番地1

☎0768-6211000(代)
能登町URL: <http://www.town.noto.lg.jp>
Eメール: info@town.noto.lg.jp

広報のとNo. 80
2011.10.1

10

のと
ふうど

①のはぎが撮る母、
②となみさんの料理と家族のおはなし



栗ごはんの材料

栗
米＋もち米（半々の割合で）
みりん（炊く時に少々入れる）
黒ごま・塩



かぼちゃ

秋生まれの私は、芋、栗、南瓜が大好きです。生まれた月の旬のものを好むのには、やはり何か因果関係があるのではないだろうかと考えてみたところ、どうやらと思いついたのは、誕生日に作ってもらった料理やケーキに関係しているのではないかと思いつきました。栗ごはんは南瓜の煮物、スイートポテトにモンブラン、南瓜のグラタン。一堂に食卓に並んだことはないといえど、私の10月の誕生日祝い日にはこの中のどれかは登場してきたように思います。

「おめでとう!」と言われて食べる食事やお菓子は、幼い子どもにとっては、とても特別な思い出の一部になっていたと思います。誕生日会の写真の中にも写っていたり、とても嬉しい気持ちで食べていたり、友達と笑って食べていたり、楽しい記憶の中に絡んでいる食事はそれだけで美味しいのです。

小学校の頃には友達を呼んで誕生日会をしていた我が家では、いつも母・十七波さんが御馳走とケーキを作ってくれました。友達の日会に行く時にまでケーキを焼いてくれたくらい「お菓子まで手作り」をモットーにしていた十七波さんの子育ては、高級・珍味・外は好き・嫌いがなく、食べることが大好きな私をつくりました。高級・珍味とは、フオアグラ、キャビア、フカヒレ等に代表される、普段の食卓にはなかなか並ばない食材、そして我が家では外食でも食べたことのない食材のことです。好き嫌いはないと自負していた私が、何かの機会にそれらを食する幸運にあやかったところ、珍しく「私は好きではない」と舌が判断したのでした。

誕生日に食べたくなるのは、やっぱり高級フレンチでもお寿司でもなく、栗ごはんは南瓜の煮物、デザートにスイートポテトまたは栗の渋皮煮なんかあったら最高だなーと想像だけで顔がにやける、芋栗南瓜娘をもった十七波さんはきつと、今年の秋も沢山の栗をむいて、おいしい栗ごはんを炊いてくれることでしょう。



中乃波木 (なかのはぎ)
昭和54年、東京生まれ。13歳の時に母親と共に旧柳田村へ越し、中学の二年半を過ごす。その時の感動が忘れられず、東京造形大学写真学科へ入学後から能登の写真撮影を始め、卒業後は広告制作会社の写真部を経て独立。能登を撮りだして10年目の平成19年12月に初の写真集「Noto」を出版（FOIL刊）。現在は能登で暮らしたころのエッセー「大波小波」を季刊誌「能登」で掲載するなど活動の幅を広げている。母、十七波（となみ）さんは陶芸家として能登町柳田で陶房 眠兎（とうぼうみんと）を構え、19年目となる。

「行政」「人」「地域の魅力・価値」を「プラス」でつなぐ情報誌
Noto+PLUS



江口との撃ち合いを制して優勝したタマリン・ヘンドラー（ベルギー）も19歳。優勝インタビューでは「能登での優勝は生涯忘れられない思い出になる」とコメント。能登をきっかけに世界へ駆け上がる。



2



3



4

- 1 〓 ダブルスで優勝した久見香奈恵とウォンテンチャイ・ワラチャヤ（タイ）。
- 2 〓 本大会第1シードの瀬間詠里花。2回戦で中村藍子に惜敗した。
- 3 〓 昨年に続いて出場した石津幸恵。順調に勝ち上がるが、シングルス・ダブルスともに3回戦で涙をのんだ。
- 4 〓 フェドカップ元日本代表の中村藍子。けがのためランキングは落ちているが、セキショウオープンで復活の優勝。自己最高世界ランク47位の實力は一見の価値があった。

「女子プロの意地と意地のぶつかり合い」。5回目を迎えた『JPTA 能登国際女子オープンテニス』は9月4日から11日までの8日間、能都健民テニスコートで開催された。

「25,000ドルの大会とは思えない」と選手やコーチらが驚くほど、能登国際は毎回注目選手が集まり、好試合が多い。前週の「セキショウ国際女子オープン（茨城県）」で優勝した元日本代表の中村藍子を始め、昨年のウインブルドンジュニアで準優勝した石津幸恵など、今年も世界各国から77人の女子プロが参戦。予選から白熱した試合が展開された。

シングルス優勝はタマリン・ヘンドラー（ベルギー）。決勝戦では、中村藍子やシード選手を次々と破って勢いにのる19歳、江口実沙との激しいラリーを制した。

最後まであきらめない、絶対に手を抜かない見応えある試合はまさにプロフェッショナル。テニスの歴史と文化があるここ能登町で、県内外から訪れた多くの観客を魅了した。



1

「Professional Tennis」

JPTA 能登国際女子オープンテニス2011



シングルス準優勝の江口実沙。第1回大会（当時15歳）から数えて4度目の出場。5月の軽井沢オープン（25,000ドル）で優勝し、ランキング急上昇中。今後世界での活躍が期待される注目の若手選手。

能登国際女子オープンテニス 5年目の「進化」と「真価」

能登町と日本プロテニス協会（JPTA）が、これまで二人三脚で築きあげてきた大会。5回目の大会を終えた佐藤直子理事長と持木一茂町長に5年目の「進化」と「真価」を聞いた。

— 今大会を振り返って。

佐藤 今年の大会も、すばらしい選手が集まってくれて1回戦から良い試合がありました。ダブルスの決勝は手に汗握る展開でしたし、シングルの決勝も迫力ある打ち合いでした。お客さんからは「今までで一番盛り上がった決勝でしたね」と言われるほど、すばらしい決勝戦だったと思います。力のぶつかり合い、そして決してあきらめない試合を、石川県のジュニアにも見せられたことはすばらしいことだと思っています。

本戦では、アクセントとなる試合がいくつもありました。第一シードの瀬間選手と元全日本の中村選手のお互いゆずれない試合、石津選手と最年少プロ辻選手の試合など、本当に良いトーナメントでした。

今年は、ユーストリームを使ってインターネットで全世界へ配信もしました。今年の内容であれば、自信を持って配信できる内容だったと思います。

天候に恵まれたことも良かったですね。どれだけ受入体制がすばらしくても、雨が降るとどうしても選手たちはがっかりし

— 5年間継続してきたことは。

持木 1回目の大会と比べると、本当に良い大会になっていることが実感できます。前回の反省をしっかりと、次の大会に生かしてきたからこそ進化だと思っています。スタッフ、ボランティアの皆さんが本当に頑張ってくれて、大会を支えてくれていることに感謝しています。

佐藤 今年は夜11時まで試合をした日もありました。スタッフやボランティアの皆さんは大変だったと思いますが、最後はスタッフ間のコミュニケーションも取れて、一丸となって運営できたと思います。かなり年配の方にもボールボーイやラインパーソンをやってもらいました。心配していましたがパーフェクトにこなしてくれて、本当にありがたかったですね。

5回続けてきて、能登国際のスタイルが確立してきたように思います。前回レッスン会に来てくれた富山県の方が、今年は友達を連れて、グループで来てくれました。大会期間中に

能登国際のファンを増やすことが、
大会の存続につながる。



持木一茂 能登町長



今年も全国のグルメが集結。めずらしいB級グルメに選手も観客も行列を作る。



決勝戦当日は石川県ジュニアの強化練習も行われた。



ウエルカムパーティーでは久田町議会議長の発声で乾杯。



江口選手と中村選手の準々決勝を観戦する鵜川中学校の生徒。



観戦に訪れた宇出津小学校児童が「やってみかいいね」に挑戦。



決勝戦は県内外から多くの観戦客が訪れ、選手にエールを送った。

5年続けてきたことで、
能登国際のスタイルが確立できた。

てしまいます。そういった意味でも、今年は選手みんながすごく良い印象を持って帰ってくれたと思います。

リピーターの選手・コーチも増えてきて、今年は釣りざおを持ってくるコーチもいたそうです。自分たちで能登を楽しんでくれていることも、運営側としてはうれしいですね。

持木 今年は公務が重なり、あまり試合を見られなくて残念でしたが、5年目の大会にふさわしい熱戦が繰り広げられたと聞いて、うれしく思っています。能登国際は徐々に知名度も上がって、選手たちにとっては世界への登竜門の大会になりつつあります。大会の知名度を上げることで選手は来てくれます。私たちとしては、選手が気持ちよく試合ができる環境、体制をさらに充実させていかなければならないと考えています。

佐藤 選手やコーチからは「この大会は2万5千ドルの大会とは思えない」と良く言われます。それだけの選手が能登に来てくれて、試合をしてくれることはすごいことだと思います。

やっていること、イベントの内容が分かってきてくれています。これも続けてきた効果だと思っています。

— テニスの町づくりについては。

持木 かつてはソフトテニスだけという感じでしたが、神和住純さんや能登国際がきっかけで、ソフトテニス、硬式テニスにこだわらずに、テニス全般を通してのまちづくりが可能になったと思っています。これからは硬式テニスの合宿なども積極的に誘致していきたいと考えています。

佐藤 能登国際では、大会イベントの一つとして全日本クラスのソフトテニス選手を招いて、能登の子どもたちに指導してもらっています。この大会が、能登町のソフトテニスのレベルアップ、そしてテニスのまちづくりにつながってほしいと思っています。

— 課題や今後の豊富は。

持木 町としては、一人でも多くの町民の皆さんに観戦してもらい大会を盛り上げたい。平日は難しくても、土日のダブルス・シングルの決勝はできるだけ観戦に来ていただけるよう呼びかけたいと思います。観客動員も含めて、年々良くなっている右肩上がりの状態であり、続けることも必要だと考えています。能登国際のファンを増やし、たくさんの人に来ていただくことが、大会の存続につながっていくのではないのでしょうか。

佐藤 私は金沢近郊からもっと人を呼びたいし、呼ばなければと思っています。一度足を運んで試合を見てもらえれば絶対にまた来てもらえます。続けていくことでリピーターを増やして、藤波運動公園の駐車場をいっぱいにすることが夢です。

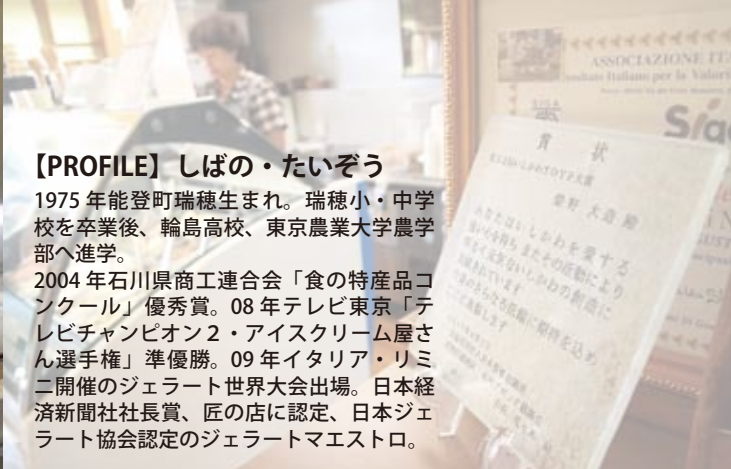
私は年々、能登町民になったような気持ちが強くなっています。また来年も能登に帰ってきたい。そして、さらに良いトーナメントを開催したいと願っています。



日本プロテニス協会（JPTA）
佐藤直子 理事長



「メイドイン能登」にこだわり、
能登を発信していきたい。



【PROFILE】しばの・たいぞう

1975年能登町瑞穂生まれ。瑞穂小・中学校を卒業後、輪島高校、東京農業大学農学部へ進学。
2004年石川県商工連合会「食の特産品コンクール」優秀賞。08年テレビ東京「テレビチャンピオン2・アイスクリーム屋さん選手権」準優勝。09年イタリア・リミニ開催のジェラート世界大会出場。日本経済新聞社社長賞、匠の店に認定、日本ジェラート協会認定のジェラートマエストロ。



トイップ
いしかわ TOYP 大賞を受賞した
能登町出身のジェラート職人

柴野大造さん

Shibano Taizo (36)

TOYP大賞受賞

「能登の生乳にこだわって、これからもジェラートの可能性を追求していきたい」

能登町出身のジェラート職人、柴野大造さん(36)が9月3日、「いしかわTOYP大賞」を受賞した。

TOYPとは「傑出した若者たち(The Outstanding Young Persons)」という意味。日本青年会議所石川ブロック協議会が、夢とロマンに燃える活発な活動で、社会に大きな貢献を果たしている若者を顕彰する事業だ。22回目を迎えた今年は、さまざまな分野で活躍する45人の応募・推薦の中から、柴野さんをはじめ5人が選ばれた。

「地元を根ざして、あきらめないで続けてきたことが認められた。家族の支えが大きい」と受賞の喜びを語る。

ジェラート職人への道

酪農家の長男として生まれ、東京農業大学に進んだ柴野さん。卒業後は地元に戻り、家を継いだ。

野さん。現在までに開発した商品は400種類以上にのぼる。

「ジェラートは素材の味がそのまま出る。だからこそ主原料である生乳は能登産にこだわりたい。さらに能登野菜や果物など、地域素材をジェラートにすることで、地域の方々と密接につながることもできる。結果的に能登に貢献できているとしたら、本当にうれしいし、やりがいを感じる」と地元食材への思い入れを語る。

「子どものころから酪農を見てきた。牛乳の生産現場を知り尽くしている人間が作ることで、物語のある商品を作りたい。能登の生乳、地元の素材にこだわることは、自分の中で絶対にぶれることはない」

野々市から能登を発信

平成20年には『テレビチャンピオン2・アイスクリーム屋さん選手権(テレビ東京)』に出演。液体窒素を使ったパフォーマンスを披露して準優勝となった。

「放映後、東京や大阪から食べに来てくれるお客さんもいた。テレビがきっかけで『能登

』酪農家として生き残る道は、生産者が加工までやるしかない。数ある乳製品の中で、子どもからお年寄りまで好まれるものとして、ジェラートに注目した」と当時を振り返る。

「北海道から九州まで全国の牧場を視察した。生き生きとジェラートを作る牧場主の姿を見て、自分もジェラートをやりたいと強く思った」

物語のある商品を作る

平成11年、瑞穂地区に酪農家を手掛ける県内初のジェラートショップをオープン。

「お客さんの声を聞きながら試行錯誤を重ね、今の味にたどり着くまでに2年かかった。基本となる味ができて、ようやくレパートリーが増やせるようになった」

能登の海産物を生かしたいと考えた柴野さんは、珠洲の塩田の塩を使った「天然塩」のジェラートを開発。この商品は大きな注目を集め、取引先の拡大につながっていったという。

「おいしい素材があれば何でもジェラートにする」という柴



9月5日、青年会議所メンバーと能都庁舎を訪れ、持木町長に受賞を報告。

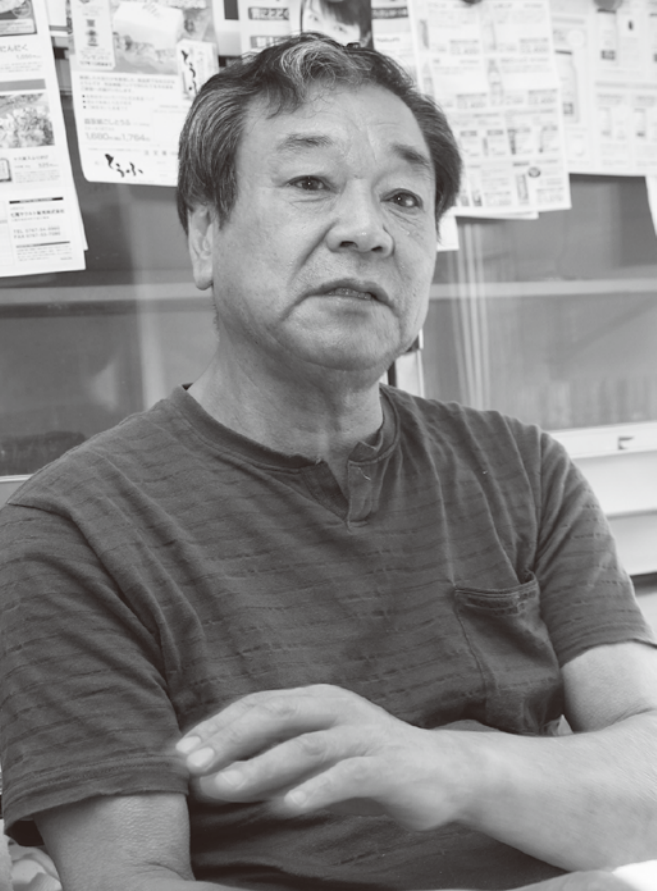
出身のジェラート職人』として認知された部分は大きい」

平成16年にオープンした野々市店には、老舗和菓子メーカーや漬物メーカー、野菜生産者などが次々と商品開発の話を持ち込む。11月には、中国での共同出店も計画されているという。

「メイドイン能登で手作り乳製品の総合メーカーを目指したい」と今後の目標を掲げる。

「自分はどこに行っても能登出身だと胸を張る。能登は私の誇り。自分ができることで能登ブランドを創出して、能登に人を呼びたい。そして能登の酪農家を元気にしたい」

常に軸足を能登に置きジェラート職人、柴野大造。積み重ねた努力と持ち前の行動力で、世界へ羽ばたく。



問い合わせ先

■能登きのご祭り実行委員会（ふるさと振興課内） ☎ 62-8532

■品評会 農林水産課 ☎ 76-8302

第2回 能登きのご祭り 2011

能登きのご祭り品評会委員

真脇公夫さん

【まわき・きみお】（63）宇出津

能登は全国的に見ても、マツタケの産地と言えます。しかし、最盛期の20〜30年前に比べると、生産量は1割まで減っています。原因はいろいろと考えられますが、私は温暖化と松の木の変化が一番の原因だと思っています。能登の松はほとんどが50年

五 感まるごと能登づくし秋のイベント「能登きのご祭り」は、10月16日(日)に柳田植物公園で開催される。今回、能登きのご祭り品評会委員で、長年能登きのご仲買人としてきのごを見つけてきた真脇公夫さんに、産地としての可能性などを伺った。

以上経過しています。老化した松は松食い虫にもやられやすいので、松の木自体も減っているのです。日本中の産地が同じ問題を抱えています。京都では、50年たった松林を根こそぎ掘り返して、若返りを図るなどの対策をしているそうです。能登のマツタケは質が高い。今後ブランド化して、産地として生き残っていくためには、思い切った里山の再生が必要になるのではないのでしょうか。きのご祭りは、旧柳田村時代から関わっています。毎年いろいろなきのごが出てくるので楽しみです。仲買人として、即売するきのごの値段を付けていますが、当日は市価の約3割安で値段を付けますので、ぜひお気に入りきのごを見つけて購入してほしいと思います。能登ではマツタケのほかに、コノミタケがとても重宝されます。金沢でも少しづつコノミタケが非常においしいきのごであると認知され、価値が上がってきました。一つのブランドになることを期待しています。

第2回 能登きのご祭り 10月16日(日) 10:00～15:00 柳田植物公園

■きのごの村役場

総合案内のほか、お菓子のつかみ取り（朝日建物㈱提供）など

■きのごの村1丁目

きのごの品評会、即売会、きのご博士によるきのご教室

■きのごの村2丁目

きのご汁、きのご御飯、まつたけ御飯をはじめ、能登牛のブロック丸焼きや能登町地ビールの販売などの屋台村。レストランでは、先着100名限定で、格安で能登きのご&能登牛ランチを提供

■きのごの村3丁目

一般出展者による屋台村

■能登町林業の村

能登森林組合によるパレットストープの展示販売、二子山牧場直営のソフトクリームの販売、苗木、林業用機械の展示販売

■風あげの村

日本風の会やなぎだ支部による「全国風あげ能登大会」が開催。ミニ風が当たるくじ引きも実施

■きのごの村公園

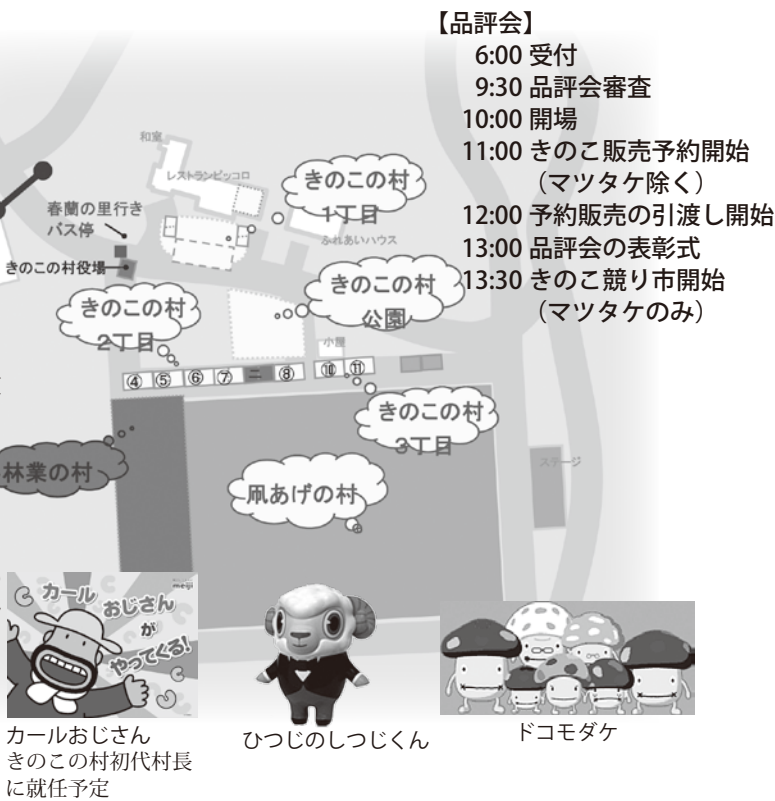
「きのご祭りドコモダケ」（NTTドコモ）や「きのご祭りときこの山」（明治製菓）などを予定。ひつじのしつじくん、カールおじさん、たけのこブラザーズたちがやってくるよ。

■春蘭の里

春蘭の里実行委員会提供の「きのご狩りツアー」を実施

■みらいちゃんの家

北陸放送による金沢発着の能登きのご祭りバスツアー



カールおじさん
きのこの村初代村長に就任予定

ひつじのしつじくん

ドコモダケ

【品評会】
6:00 受付
9:30 品評会審査
10:00 開場
11:00 きのご販売予約開始（マツタケ除く）
12:00 予約販売の引渡し開始
13:00 品評会の表彰式
13:30 きのご競り市開始（マツタケのみ）

(財)能登半島地震復興基金補助事業

五感まるごと能登づくし

実行委員長

酒屋利信さん

【さかや・としのぶ】

薬局店代表。
平成23年5月に能登町商工会長に就任するとともに、五感まるごと能登づくし実行委員長に就任。9月から能登きのご祭り実行委員長。お取扱店※1を巡るスタンプラリーの実施や各イベントの出向宣伝の実施など、精力的に活動する。今後は「お取扱店」の増加に力を注ぐ。
宇出津在住、56歳。



通年イベントとしての意識づけ

五感まるごと能登づくし実行委員会は、昨年度から(財)能登半島地震復興基金と能登町からの補助金を主な財源に、「春はいちご、夏はブルーベリー、秋はきのご、冬は寒ぶり、そして年中、能登牛、能登杜氏の酒、地ビール、イカを楽しむ」をキャッチフレーズに、春は春一会、夏はキリコと灯りの祭典、秋は能登きのご祭り、冬は寒ぶりまつりを実施しています。一年目は、これまで単独に催されていたイベントを、食を通じて通年の共通イベントとして催されていることを意識づけしました。

食材、食を求めて能登町への入り込みを拡大したい

二年目となる平成23年度は、イベントを通じて、そして年間を通じて食材を求めて、食を求めて能登町にやってくる人込客数の増大に取り組むことにしました。

具体的には、昨年度作成したパンフレット「五感まるごと能登づくしお取扱店マップ」(※以下「お取扱店マップ」)を活用したスタンプラリー、四季のイベント毎に金沢市周辺への出向宣伝の実施、そしてお取扱店の充実に取り組んでいます。スタンプラリーでは、町内外にチラシ兼台紙を設置し、規定のスタンプを集めると、取扱店の中から食事券などをプレゼントしています。出向宣伝では、チラシ兼台紙を積極的に配布して、取扱店を利用できる商品引換券の抽選会などを実施しています。

食材の消費拡大と生産率の向上につなげたい

食材や商品の提供には、生産者の皆様の力が必要です。取扱店の増加が、食材の消費拡大につながり、生産率の向上、後継者の育成につながるきつかけとなってくれることにも期待しています。

町の自慢できる食材、食を、できるだけたくさんの方々に楽しんでいただけるよう、実行委員会をはじめ、イベント実行委員会、取扱店、商品開発者、生産者の皆様と共に今後も取り組んでいきたいと思っています。



食材そのものや食材を生かした料理・商品を提供するお取扱店には、のぼり旗がなびく。

※1 お取扱店…五感まるごと能登づくし実行委員会の取り組みに賛同し、のぼり旗を設置するとともに、食材や商品、商品開発や料理などを取り扱う店舗や事業所のこと

けい 子宮頸がん 予防ワクチン

Q & A

能登町では平成22年10月から、小学6年生～中学3年生を対象（平成23年度のみ高校1年生相当の年齢も対象）に子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成をしています。今までに寄せられた質問や新しく承認されたワクチンについて紹介しますので、接種の参考にしてください。

これから接種を希望される場合は、役場健康福祉課（☎72-2504）に申し込みをしてください。なお、平成22年10月～平成23年8月末までに助成した人数は113人で、内訳は右表のとおりです。

対象：364人（H7～11年度生の女子）

対象	実人数
H7年度生	33
H8年度生	28
H9年度生	26
H10年度生	15
H11年度生	11

Q 子宮頸がんってどんな病気？

A 子宮頸がんはヒトパピローマウイルス（HPV）の持続的な感染が原因となって発症します。HPVには約100種類のタイプがあり、その中でも約15種類のタイプが「ハイリスク」といわれ、子宮頸がんを引き起こします。

Q ワクチンは接種すればよいの？

A 予防接種は、法律に基づいて行われる定期予防接種と保護者の判断で行う任意予防接種に分かれます。子宮頸がん予防ワクチン接種は、任意予防接種になります。

接種する際に不明な点があれば接種医によく相談して、納得のうえ接種を受けましょう。

Q 接種すればがんにならないの？

A 100%予防はできませんが、発症は70%減少するといわれています。残りの30%をカバーするため、20歳になったら定期的に子宮頸がん検診を受けましょう。

Q 親世代も受ければよいの？

A ワクチンは感染を予防する効果があり、接種の効果が最も高いのは、性交未経験の女子とされています。

性交経験があってもワクチンの効果はある程度期待できますが、接種費用が高価なため、子宮頸がん予防としてはワクチン接種よりもがん検診受診をお勧めします。

Q 生理になっていないけど？

A 生理とは関係ありません。ワクチンを受ける場合は、疾病予防の観点から性交未経験の10代前半に勧めています。

Q 費用はいくら？

A 1回あたり15,000～16,000円くらいで、3回接種が必要なため、その3倍です。
能登町は、対象者に全額公費助成しています。

Q 抗体の持続期間は？

A 予防効果は接種後20年間と推定されています。海外ではすでにこのワクチン接種が導入されていて、追跡調査によって8年以上の高い抗体価（抗体の量）を維持しています。

Q 新しいワクチンって？

A 平成23年9月15日から、『ガーダシル』というワクチンが子宮頸がん予防ワクチンとして公費助成の対象ワクチンに追加され、これまでの『サーバリックス』とあわせて2種類となりました。

どちらのワクチンも3回の接種、6カ月の期間が必要ですが、接種間隔が異なります。接種する際には、接種医にご相談ください。

『サーバリックス』は、HPVのハイリスク約15種類のうち2種類によく効きます。『ガーダシル』は、この2種類のほかに性感染症を予防する効果があります。

「能登町音頭」を 披露します。

能登町音頭の歌詞を募集したところ、多数のご応募ありがとうございました。

能登町音頭選定委員会で審議し、能登町音頭の歌詞は、北海道札幌市の朝倉修さんの作品をもとに作詞家の志賀大介さんが補作したものに決定しました。
能登町音頭は、10月10日の能登町大運動会で披露します。CDは11月中旬に制作が完了し、12月1日から各庁舎窓口で販売予定です。

能登町音頭

作詞…朝倉 修
補作…志賀大介
作曲…乙田修三
編曲…池田孝春
歌…永井裕子
(キングレコード)

一、能登は自然よ 自然は能登よ
山の恵みと 海の幸

朝日・夕陽の 九十九湾
ぱつと絵になる 歌になる
さアさ 歌おうよ 踊ろうよ
みんな揃って 能登町音頭

二、能登は歴史よ 歴史は能登よ

平家ホテルの 天の川
真脇遺跡に 千年の
夢と浪漫の 風が吹く
さアさ 歌おうよ 踊ろうよ
みんな揃って 能登町音頭

三、能登は祭りよ 祭りは能登よ

いのち揺さぶる 笛太鼓
あばれ神輿に 舞う火の粉
キリコやさしい 里あかり
さアさ 歌おうよ 踊ろうよ
みんな揃って 能登町音頭

四、能登は稔りよ 稔りは能登よ

渡る稲穂の 黄金波
神に感謝の アエノコト
ブルーベリーは 恋の色
さアさ 歌おうよ 踊ろうよ
みんな揃って 能登町音頭

五、能登は人情よ 人情は能登よ

旅のお人よ こんにちは
今日も絆の 花が咲く
能登はしあわせ 出会う町
さアさ 歌おうよ 踊ろうよ
みんな揃って 能登町音頭

【財政用語解説】

自主財源：町税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入等自主的に収入しうる財源

依存財源：地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、地方債等、国の意志により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入。

町税：町民税、固定資産税など、皆さんが納めた税金

繰入金：町の基金からの繰入金

諸収入：町税の延滞金など他の収入科目に含まれない収入。

地方交付税：地域間の税源の不均衡を調整し、すべての地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるようにするために、国が地方公共団体の一般財源として配分する税。

国庫支出金・県支出金：各種事業に対する国・県からの補助金など。

町債：資金調達などのための長期借入金。

人件費：議員報酬、各種委員報酬、特別職給与、職員給与、地方公務員共済組合負担金など。

扶助費：社会保障制度の一環として、生活保護法、児童福祉法、老人福祉法等に基づき、生活を維持するために支出される経費や各種扶助の経費。

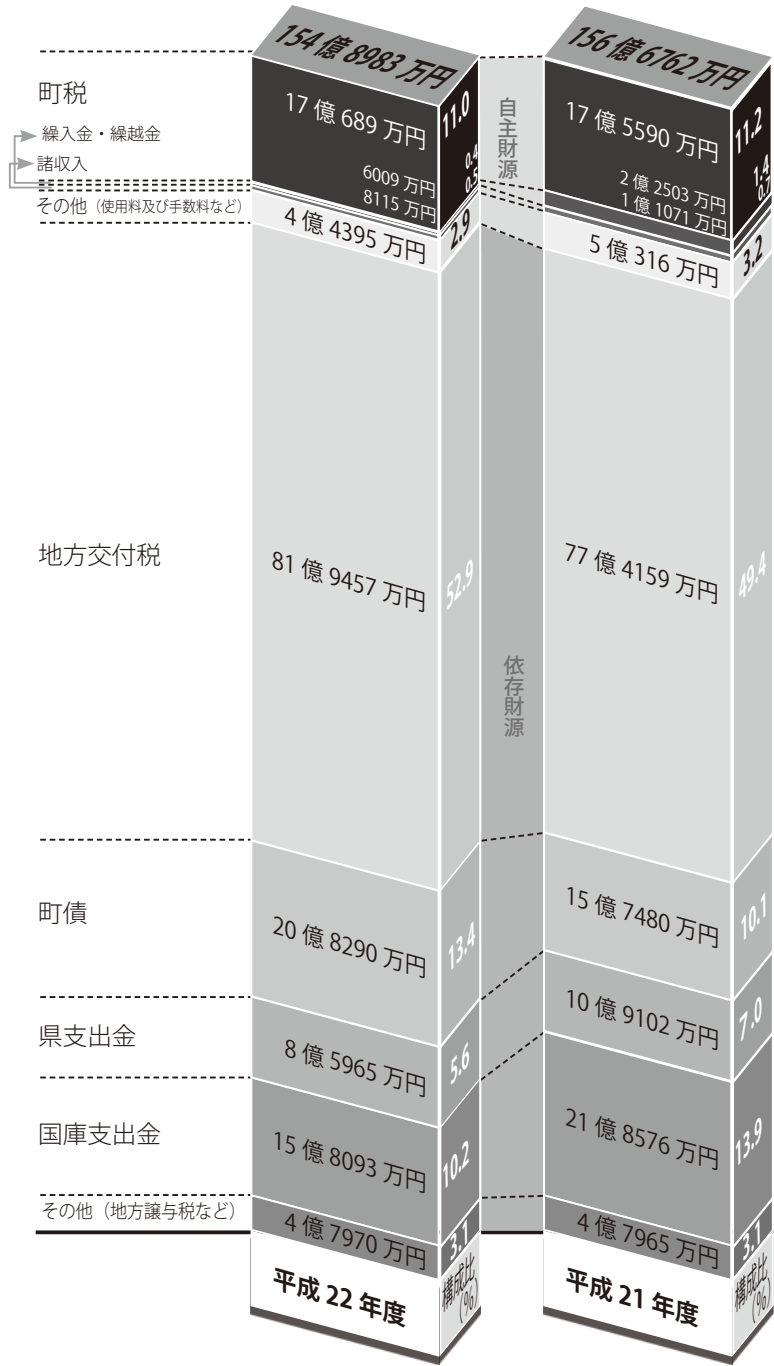
公債費：町債の元利償還金および一時借入金利子の合算額。

普通建設事業費：道路、学校等公共用または公用施設の建設事業に要する経費。

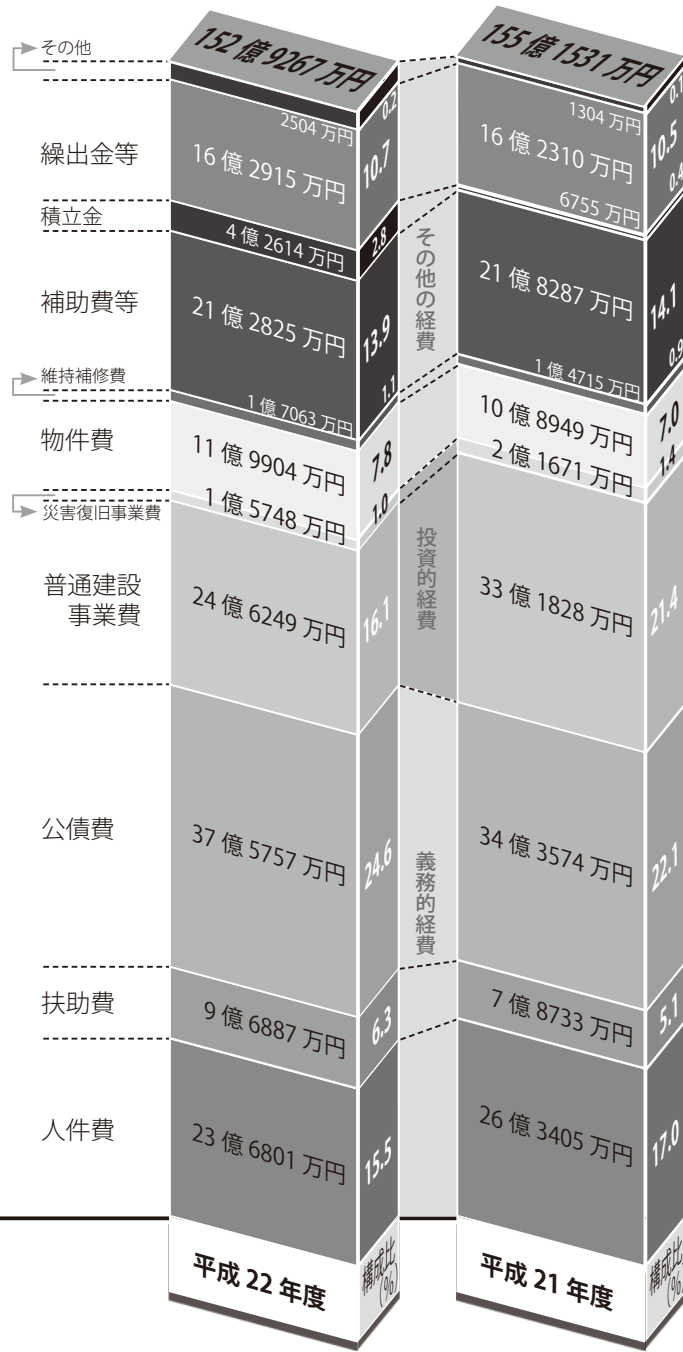
物件費：人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の消費的性質の経費の総称。臨時職員の賃金、需用費（消耗品など）、役務費（郵便料、火災保険等の保険料など）、備品購入費など。

補助費：各種団体への補助金や、奥能登リノ組合や宇出津総合病院への負担金など。

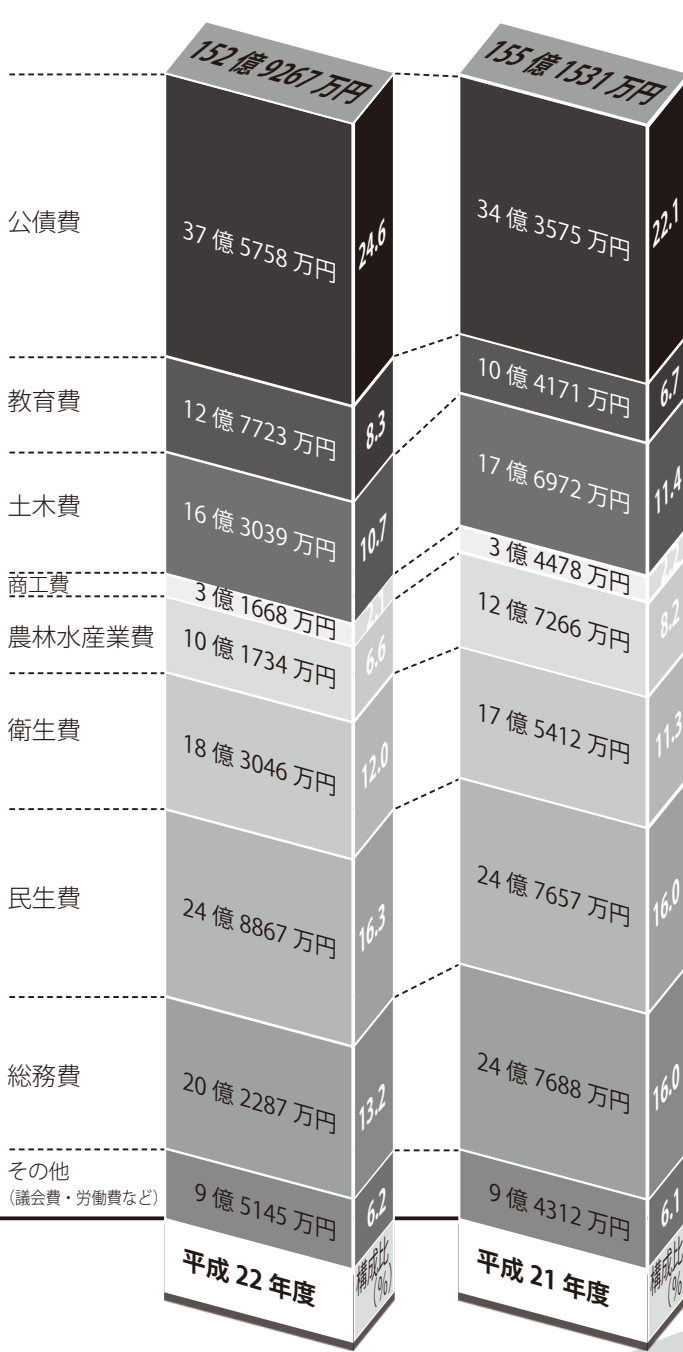
繰出金等：一般会計と特別会計または、特別会計相互間で支出される経費。



■歳入決算額の構成



■歳出性質別決算額の構成



■歳出目的別決算額の構成

歳入全体としては、景気の低迷などにより町税が前年度より約4900万円減少しました。景気対策としての臨時交付金が減少したことで、国庫支出金も減少。一方で地方交付税、町債などが増加しました。

地方交付税は、普通交付税の個別算定経費が大幅に増加したことや基準財政収入額の減少により、4億5298万円の増となりました。

町債についても、国の景気対策関連事業の実施や臨時財政対策債の伸びにより、5億810万円の増となりました。

一般会計「歳入」の特徴
人件費2億6604万円減

歳出全体としては人件費、普通建設事業費などが減少し、扶助費、公債費などが増加しました。

扶助費は子ども手当制度の新設のため、公債費は将来負担の軽減を図るために大規模な繰上償還を実施（6億8863万円）したため、増となりました。

災害復旧事業費では、主だった災害の発生がなかったため、5923万円の減となりました。

人件費は、職員数の減少などで2億6604万円の減、普通建設事業費では、国の景気対策による地域活性化・各臨時交付金事業の減少により、8億5579万円の減となりました。

平成22年度決算額は、前年度と比較して2億2264万円の減となりました。行政改革大綱の確実な実施と実施事業の選択及び集中により、限られた財源を有効活用するよう努めました。

平成22年度決算について、行政活動のためのお金がどこから来て何に使われたか、そのあらましを公表します。

一般会計は1億5094万円の黒字

一般会計の歳入総額は154億8983万円、歳出総額は152億9267万円となり、歳入歳出の差引額は1億9716万円の黒字で、翌年度へ繰り越すべき財源4622万円を除いた実質収支は1億5094万円となりました。

一般会計「歳入」の特徴
地方交付税4億5298万円増

歳入全体としては、景気の低迷などにより町税が前年度より約4900万円減少しました。景気対策としての臨時交付金が減少したことで、国庫支出金も減少。一方で地方交付税、町債などが増加しました。

地方交付税は、普通交付税の個別算定経費が大幅に増加したことや基準財政収入額の減少により、4億5298万円の増となりました。

町債についても、国の景気対策関連事業の実施や臨時財政対策債の伸びにより、5億810万円の増となりました。

平成22年度
決算報告



■特別会計決算の状況

区 分	歳 入	歳 出	差 引
有線放送事業	1 億 8988 万円	1 億 8972 万円	16 万円
国民健康保険（保険事業勘定）	26 億 9006 万円	26 億 7743 万円	1263 万円
国民健康保険（直営診療施設勘定）	527 万円	527 万円	－万円
後期高齢者医療	2 億 8785 万円	2 億 8746 万円	39 万円
老人保健	222 万円	222 万円	－万円
介護保険（保険事業勘定）	24 億 3603 万円	23 億 7738 万円	5865 万円
介護保険（サービス事業勘定）	1850 万円	1545 万円	305 万円

■企業会計決算の状況

区 分		収 入	支 出	収 支	資金不足比率※ 1	経営健全化基準※ 2
観光施設		6837 万円	6837 万円	－万円	－%	20.0%
公共下水道事業		6 億 3387 万円	6 億 3385 万円	2 万円	－%	20.0%
農業集落排水事業		3 億 1163 万円	3 億 1163 万円	－万円	－%	20.0%
漁業集落排水事業		3511 万円	3511 万円	－万円	－%	20.0%
浄化槽整備推進事業		5403 万円	5403 万円	－万円	－%	20.0%
簡易水道事業		3 億 6808 万円	3 億 6725 万円	83 万円	－%	20.0%
水道事業	収益の収支	3 億 8369 万円	3 億 6604 万円	1765 万円	－%	20.0%
	資本の収支	9470 万円	2 億 516 万円	△ 1 億 1046 万円		
病院事業	収益の収支	24 億 6326 万円	23 億 54 万円	1 億 6272 万円	－%	20.0%
	資本の収支	1 億 8406 万円	2 億 6194 万円	△ 7788 万円		

※ 1 「－％」は、資金不足比率がない ※ 2 基準を超えた場合、個別外部監査契約に基づく監査が義務付けられる

■財政指標から見る能登町の財政状況

区 分	経常収支比率 【財政の弾力性】 70％～80％→妥当 80％以上→要注意	実質赤字比率 【一般会計等の赤字割合】 13.34％～20％ →早期健全化基準 20％以上 →財政再生基準	連結実質赤字比率 【全会計の赤字割合】 18.34％～35％ →早期健全化基準 35％以上 →財政再生基準	実質公債費比率 【借金の実質負担割合】 18％～25％→警戒・適正化計 画策定 25％～35％→早期健 全化基準 35％以上→財政 再生基準	将来負担比率 【一般会計等の将来負担割合】 350％以上 →早期健全化基準
平成 22 年度	87.4％（未発表）	－％（未発表）	－％（未発表）	17.9％（未発表）	124.9％（未発表）
平成 21 年度	94.1％（92.3％）	－％（－％）	－％（－％）	18.9％（16.5％）	160.5％（135.9％）
平成 20 年度	95.4％（92.9％）	－％（－％）	－％（－％）	19.2％（16.9％）	175.4％（155.8％）
平成 19 年度	99.7％（94.2％）	－％（－％）	－％（－％）	21.1％（14.3％）	208.9％（163.4％）
平成 18 年度	99.7％（95.2％）			23.2％（18.3％）	
平成 17 年度	104.7％（93.4％）			22.5％（17.0％） [23.9％]	

※ 1（ ）内は県内平均値。－％は赤字比率がない ※ 2 実質赤字比率および連結実質赤字比率の早期健全化基準（13.34％、18.34％）は能登町の平成 22 年度標準財政規模から算出されます ※ 3 早期健全化基準を超えた場合、財政健全化計画の策定が義務付けられます（黄信号） ※ 4 財政再生基準を超えた場合、財政再生計画の策定が義務付けられます（赤信号） ※ 5 平成 17 年度の実質公債費比率は、制度改正があったため上段が改正前比率、下段〔 〕内が改正後比率

■財政状況の特徴

公債費や物件費など経常的な支出に充てられた町税や普通交付税などの経常的な一般財源の割合を示す経常収支比率は、87・4％となり、昨年度に比べて6・7ポイントの減となりました。

歳出面では、町民の皆さんのご理解とご協力を得ながら実施してきた大幅な事務事業の見直しをはじめ、定員適正化計画に基づく職員数の削減努力による人件費の抑制、経常経費の節減および公債費において繰上償還を実施してきたことによる定期償還額の減などによるものであり、歳入面では、普通交付税の増によるものです。しかし、依然 80％を超えており、財政危機を完全に脱したわけではありません。

町全体の借金（公債費）の実質負担割合の数値を示す実質公債費比率は、17・9％と制度開始後、初めて18％を下回りましたが、依然として高い比率になっています。同じく町の一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の負担割合を示す将来負担比率も、124・9％と減少しましたが、100％を上回り、高い比率になっています。

「能登町総合計画」には今後、取り組みべき事業がたくさん計画されています。その財源としての町債は、学校や道路などの長く使う固定資産の整備負担を世代間で公平にする機能もあり、必要なものですが、それは同時に財政運営の硬直性を高めます。町債については、地域経済の発展とのバランスを考慮しながら、できるだけ抑制する必要があると。

今後も定員適正化計画、行政改革大綱を実施し、さらなる事務事業の見直しや行政組織改編、公共施設の適正な管理運営を進める必要があります。



議案 15 件、諮問 2 件、
認定 14 件を審議



同じく久田幸子さん（宇出津）を推薦。

■可決された議案…15 件

- （平成 23 年度補正予算…8 件）
- ・一般会計補正予算（第 2 号）▽歳入歳出それぞれ 1 億 9 6 1 7 万 2 千円を追加し、予算総額を 1 5 1 億 7 5 9 1 万 5 千円とする。防犯灯省エネ対策助成や住宅用太陽光発電システム設置補助（24 頁に詳細）、世界農業遺産経費の追加など。
 - ・有線放送特別会計補正予算（第 1 号）
 - ・国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）
 - ・後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）
 - ・介護保険特別会計補正予算（第 1 号）
 - ・公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）
 - ・漁業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）
 - ・簡易水道特別会計補正予算（第 2 号）
- 最終日の採決では、委員長報告を受けて議案 15 件は原案のとおり可決されました。陳情 1 件を採択とし、当日提出された議会議案 1 件を原案のとおり可決しました。

■適任とされた諮問

- ・人権擁護委員候補者の推薦について▽山田良憲さん（鶴川）を人権擁護委員候補者として推薦する。
- ・人権擁護委員候補者の推薦について▽

例について▽県道五十里深見線の道路改良完了によるスクールバス運行区間の変更、路線バス上曾又線と宇出津小学校スクールバスとの住民混乗による実証運行の路線追加など

- ・能登町税条例の一部を改正する条例について
- ・能登町都市計画税条例の一部を改正する条例について
- ・石川県市町村消防団員等公務災害補償等組合規約の変更について▽野々市町が野々市市になることに伴う規約変更。
- ・能登町老人福祉施設条例の一部を改正する条例について▽老人憩いの家たなぎ荘の団体使用料を 2 千円に改正。
- ・能登町農林水産物加工開発センター条例の一部を改正する条例について▽金属検出器を追加。
- ・能登町観光施設条例の一部を改正する条例について▽九十九湾サイトハウスを観光施設から削除。

■継続審査となった認定…14 件

- （平成 22 年度決算）
- 一般会計歳入歳出決算
 - 有線放送特別会計歳入歳出決算
 - 国民健康保険特別会計歳入歳出決算
 - 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
 - 老人保健特別会計歳入歳出決算

介護保険特別会計歳入歳出決算
観光施設特別会計歳入歳出決算
公共下水道事業特別会計歳入歳出決算
農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
浄化槽整備推進事業特別会計歳入歳出決算
簡易水道特別会計歳入歳出決算
水道事業会計決算
病院事業会計決算

■設置された決算特別委員会

- 【委員長】鍛冶谷員一
- 【副委員長】南正晴
- 【委員】金七祐太郎 國盛孝昭 小路政敏 鶴野幸一郎

■採択された陳情

- ・内浦多目的交流研修施設の原型回復について▽本年の文化祭茶道部門会場として計画し、今後も陶芸、茶道、華道グループが利用していきたいので原型回復整備をお願いしたい。（町文化協会会長・高木泰憲）

■可決された議会議案

- ・事務検査に関する決議について▽決算審査のため、事務検査に関する議会の権限を決算特別委員会に委任する。

金沢大学まちづくりインターンシップ
集落調査やエコツアーに挑戦

能登町の現状と課題を学び、活性化の仕組みを考えようと金沢大学地域創造学類の2年生4人が8月29日から12日間、エコツアーの企画会社「ぶなの森」能登事務所で就業体験しました。

9月9日の成果報告会では、鈴木祐喬さんと橋本邦宏さん、太田雄策さん、村田拓矢さんの4人が自然や祭り、地域住民との語り合いなど、期間中に感じた点を「都市部に住む学生」として紹介。「泊まる」より「住まう」をコンセプトにして、旅行者と住民との交流を重視した体験型ツアーを提案しました。



「ぶなの森」での就業体験をもとにツアーを提案する大学生たち

環状木柱列の復元
国内最大級の環状木柱列が復元

縄文時代晩期（約2,800年前）の遺構「環状木柱列」の復元を進めている国指定史跡真脇遺跡で9月1日、地上7mの木柱10本が立てられ、本物のクリ木材を使用した国内初、最大規模となる環状木柱列が姿を表しました。

長さ8m、幅約100cmの木柱10本を、遺構が出土した同じ場所に復元。海側には、「門扉」として地上高3.5mの木柱4本も立てられました。

今後は木柱周辺の整備を行い、11月9日に完成式典を予定しています。



出土した場所で復元が進む環状木柱列



東北物産展と子ども袖キリコ
小木から東北へ元気と勇気を

小木袖キリコ祭り前日の9月16日、内浦商店連盟協同組合が小木港バス停広場で東北物産展・能登高校物産展を開催。東北地方の名産品や能登高校の商品などが販売されました。

物産展を盛り上げるため、午後3時30分から小木保育園の園児がパレード。夕方には30台以上の子ども袖キリコが集結しました。小木地区では、子どもの誕生を祝って袖キリコのミニチュアが作られます。午後6時、小木小学校6年生が担ぐ子ども御輿に先導され、30台の子ども袖キリコが一斉に県漁協小木支所まで練り歩きました。



地域再生人材大学サミットin能登
能登で地域再生のヒントを探る

金沢大学と石川県、奥能登4市町で構成する能登キャンパス構想推進協議会は9月2日と3日、地域再生人材大学サミットin能登を開催しました。初日は全国50の大学関係者など約1,000人が輪島市文化会館に集まり、基調講演やパネル討論を通して地域活性化の方策を探りました。

二日目は、4市町に分かれてエクスカージョンが実施されました。ブナ林と農家民宿を活かしたツーリズムに関する現地ワークショップが行われた能登町では、参加者が春蘭の里や鉢伏山などの取り組みを視察しました。

柳田大祭
大キリコの灯りが境内を照らす

柳田の秋祭り「柳田大祭」の宵祭りが9月16日、白山神社で行われ、今年の豊作を祈願しました。午後10時30分ごろ、神社内で神事を終えた5基の御輿が、重年のキリコと野田のキリコを灯りに馬場に向かいました。大松明が燃えさかる馬場では、御輿を迎える花火が打ち上がりましたが、途中で雨が激しくなり神事は中止となりました。

今年は、金沢星稜大学の学生が祭りの準備から後片付けまで参加。学生らはそろいの法被に身を包み、一生懸命キリコを担いでいました。



▲鳥居をくぐり、馬場に向かう白山神社の御輿



◀白山神社境内を照らす3本のキリコ

まちの出来事

スズムシで交通安全と防犯
虫かごを見て防犯意識を高める

9月13日、柳田保育所に能登警察署と柳田地区防犯委員会からスズムシの入った虫かごが贈られました。スズムシの鳴き声「リンリン」と車両の「二輪と四輪」の「輪輪（りんりん）」をかけて、交通事故や防犯を呼びかける「リンリン作戦」の一環。

寺西清志署長と鍛冶鍊太郎会長が、スズムシの入った虫かごを「大事に育ててください」と園児に手渡しました。虫かごには、「いかのおすしをわすれずに！」などの標語シールが貼られています。園児らは寺西署長に「道路に飛び出さない」「知らない人にはついて行かない」ことを約束していました。



寺西署長から虫かごを受け取る園児



真脇小学校児童が古代米稲刈り
古代米の収穫で実り秋を実感

真脇小学校の全校児童27人が9月13日、真脇遺跡体験村で古代米の稲刈りを体験しました。

中田晴夫校長が「真脇小学校としては最後の稲刈りとなりますが、植えたときのことを良く考えて一生懸命頑張ってください」とあいさつ。児童らは、5月に自分たちで田植えをした赤米の田んぼに入り、地元ボランティアから手ほどきを受けながら一株一株丁寧に鎌を入れていました。

この日刈り取った古代米は、学校の給食で味わうということです。

お知らせ

保育所(園)・学童保育入所受付

平成24年度の入所・入会を受け付けます。

■保育所（園）入所申し込み
〈入所対象児童〉
町内に居住する就学前の児童で、保護者や家族が仕事や病気などで保育ができない児童
〈申込期間〉10月3日(月)～10月14日(金)

印鑑を持参のうえ、入所を希望する保育所（園）へ申し込みください。

対象	保育所（園）	電話番号
0(6カ月)～5歳児	しらさぎ保育所	62-0304
	ひばり保育所	62-1502
	鵜川保育所	67-1623
	高倉保育所	62-0670
	柳田保育所	76-0154
上町保育所	76-0136	
1～5歳児	内浦保育所	72-1274
0(2カ月)～5歳児	松波保育園（私立）	72-1157
	小木保育園（私立）	74-1107

■学童保育入会申し込み
働く保護者に代わり、小学生のお子さんを下校時から預かります。保育時間などの詳しい内容は、各児童クラブまでお問い合わせください。

〈対象児童〉平成24年度の小学1年生～3年生
〈申込期間〉10月11日(月)～10月21日(金)

・つくし組（松波保育園） ☎ 72-1157
・ささゆり学童クラブ（柳田小学校） ☎ 76-0088
・ノーム学童クラブ（こどもみらいセンター） ☎ 62-1503
・くぬぎ学童クラブ（鵜川公民館） ☎ 67-1919

※くぬぎ学童クラブについては、こどもみらいセンターに問い合わせください。
☎健康福祉課児童福祉係 ☎ 72-2512

お願い

下水道

下水道への接続をお願いします。

下水道が供用開始となった地域では、下水道法第10条に基づき下水道への接続が義務付けられています。下水道は皆さんの接続によって大きな力を発揮します。環境衛生の向上と河川の水質保全のために下水道への接続をお願いします。
☎上下水道課 ☎ 72-2507

お知らせ

有害鳥獣被害対策

動物による農林業被害が増えています。
被害対策のための助成制度があります。

近年、動物による農林業被害が増えています。能登町有害鳥獣被害対策協議会では、被害対策の体制強化、狩猟者の減少・高齢化に歯止めをかけることを目的に、次の助成制度を設けています。

1. 被害防除助成事業
農地を鳥や獣から守るためのネットや電気柵設置に必要な資器材等購入費に対して助成します。対象は町内農地で、規模はハウスは50㎡以上、露地は200㎡以上です。助成額は購入費の50％で、認定農業者は5万円、その他の人は2万円が上限額です。

2. 被害防止体制整備助成事業
農地を荒らす鳥や獣を捕獲するためには狩猟免許が必要です。新規に狩猟免許を取得した人に定額を助成します。猟友会への入会が前提です。

・新規第1種銃免許（鉄砲）取得者 5万円
・新規第2種銃免許（空気銃）取得者 3万円
・新規わな・網免許取得者 2万円

※助成制度は、町内在住で町税等に滞納がない人が対象です。
☎農林水産課 ☎ 76-8302

お知らせ

子ども手当

10月分からの子ども手当が変わります。

「平成23年度における子ども手当の支給等に関する特別措置法」により平成23年10月分から平成24年3月分までの子ども手当の支給月額が下記のとおりになります。

◎支給月額

・0歳から3歳未満（一律）1万5千円
・3歳から小学校終了前（第1子、第2子）1万円
・〃（第3子以降）1万5千円
・中学生（一律）1万円

※今回支給要件が変わったため、現在子ども手当を受給している人に、認定請求書を提出していただくことになります。対象となる人には、後日郵送で案内します。認定請求書がお手元に届かない場合は、下記までお問い合わせください。

子ども手当10月支給分は10月14日(金)の予定です。
☎健康福祉課児童福祉係 ☎ 72-2512

【能登町役場】☎62-1000(代)	町民課☎62-8500 能都サービス室☎62-8500 ふるさと振興課☎62-8532 海洋深層水対策室☎62-8533 会計課☎62-8509	柳田サービス室☎76-8300 農業委員会☎76-8303 建設課☎76-8304	(健康推進)☎72-2504 (包括支援)☎72-2513 内浦サービス室☎72-2500 上下水道課☎72-2507 教育委員会事務局☎72-2509
能都庁舎（☎62-4506） 総務課☎62-8510 企画財政課☎62-8503 監理課☎62-8504 税務課☎62-8505 収納対策室☎62-8506 環境対策課☎62-8507	柳田庁舎（☎76-0039） 広報情報推進課☎76-8301 農林水産課☎76-8302	内浦庁舎（☎72-2108） 健康福祉課 (児童保育)☎72-2512 (医療介護)☎72-2502 (福祉庶務)☎72-2503	議会庁舎 議会事務局☎76-8310

お知らせ

予約制乗合タクシー

予約制乗合タクシーの窓口が変わります。

実験運行中の「予約制乗合タクシー」の予約および会員申込窓口が10月から変わります。

〈予約および会員申込先〉
公立宇出津総合病院内院外処方箋相談コーナー
☎ 62-1316
※利用する場合は、会員登録（登録無料）が必要です。
〈実験期間〉平成24年3月30日(金)まで
(土・日・祝日、年末年始は運休)
☎能登町地域公共交通協議会事務局
(企画財政課内) ☎ 62-8503

お知らせ

窓口延長

毎週木曜日は、各庁舎の窓口業務を午後6時30分まで延長しています。

「昼間は忙しくて役場に行くことができない」という人のために、能都庁舎・柳田庁舎・内浦庁舎では、毎週木曜日に窓口業務を午後6時30分まで延長しています。取扱業務は、住民異動・戸籍の届出、住民票・印鑑証明書・戸籍の証明書・所得証明書ほかの発行、能登有料道路通行券の販売（能登町民のみ）です。ぜひご利用ください。

※届出などの内容によって延長時間中に手続きできない場合は、再度役場へ来てもらうこともあります。ご了承ください。

☎町民課 ☎ 62-8500

お知らせ

水産資源保護法

河川でのサケの捕獲は禁止です。

水産資源保護法により河川での「サケ（鮭）」の捕獲は禁止されています。サケの回帰は美しい河川環境の証しです。捕獲せず温かく見守りましょう。この法律に違反すると罰則が科せられます。
☎農林水産課 ☎ 76-8302

お知らせ

能登町防災総合訓練

10月16日⑧は町防災総合訓練、各地区で津波避難訓練を実施します。

災害に強い町を目指し、第3回能登町防災総合訓練を実施します。今回は、東日本大震災を踏まえて各地区で津波避難訓練も実施します。

町民の皆さんの参加をお願いします。
〈日時〉10月16日(日) 7:30～
〈場所〉宇出津新港（水産総合センター前）



☎総務課 ☎ 62-8510

お知らせ

東日本大震災義援金

義援金総額12,376,595円（9/20現在）
皆さんの善意は必ず被災地へ届けます。

義援金の受け付けは、各庁舎、支所、出張所で引き続き行っています。今後ともご協力をお願いします。8月10日から9月20日に役場窓口で義援金を受け付けた団体（敬称略）
・能都中第1回卒業還暦同窓会 ・能一会
☎総務課 ☎ 62-8510

お知らせ

能登町戦没者追悼式

町戦没者追悼式を能都庁舎で実施。

〈日時〉10月7日(金) 10:00～
〈場所〉能都庁舎4階大集会場



☎健康福祉課 ☎ 72-2503

19

18

「**漂着ロシア兵の慰霊碑**」
ひょうちやくろしあへい
いれいひ
日露戦争の日本海海戦で戦死した、能登町に漂着したロシア兵の慰霊碑が町内にあります。45年前に旧内浦町の町民の方々が両国の友好を願って2カ所建てました。
慰霊碑は、小木の高瀬山中腹と、内浦長尾の共同墓地にあります。いずれも石版に「ソビエト戦士の碑 1905年この地に眠る」と刻まれています。
1905（明治38）年の日本海海戦で小木の海岸に水兵二人の遺体が漂着し、地元の人たちが日本海を望む高瀬山に遺体を埋葬したといいます。戦後の1966年に、日ソ協会内浦支部（当時）が二基の慰霊碑を建立しました。地元のイカ釣り漁船が旧ソ連に拿捕される事件が相次いだ時代です。両国の友好のためやトラブルを避けようと

多文化共生のとびら



内浦長尾の共同墓地に建つ慰霊碑

2009年に県ロシア協会が、ロシア政府から資金協力を受け、この2カ所の石碑に土台を付けるなどの補修整備をしました。
昨年6月には、ここで慰霊祭が営まれ、県ロシア協会の役員らが石碑に玉ぐしをさげたり、ウオツカをかけたりして異国で亡くなった兵士をしのびました。

県ロシア協会が補修整備

【入札結果】
8月16日～9月15日

広報紙では、契約金額が500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。
☎監理課☎62-8504

件 名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
柳田小学校スクールバス運行管理業務	管内	教育委員会事務局	16,550,100 円	(有)恋路観光バス
鵜川小学校スクールバス運行管理業務	管内	教育委員会事務局	5,903,100 円	(有)恋路観光バス
松波小学校スクールバス運行管理業務	管内	教育委員会事務局	8,102,850 円	(有)恋路観光バス
鵜川駅前団地 結露対策工事	七見	建設課	8,316,000 円	須美矢建設(株)
公立宇出津総合病院 病棟個室改修工事	宇出津	病院	5,617,500 円	(株)鼎建設
町道 1 級神和住柳田 1 号線 道路改良工事 (舗装工) その 1	柳田	建設課	9,345,000 円	島屋建設(株)
町道 1 級神和住柳田 1 号線 道路改良工事 (舗装工) その 2	柳田	建設課	8,032,500 円	(有)サワノ
町道 2 級崎山 1 号線 災害防除工事	崎山	建設課	15,330,000 円	(株)ランドスケープ開発
梅ノ木団地建替工事 調査設計業務委託	松波	建設課	5,040,000 円	(株)日本海コンサルタント

国民年金Q&A

Q 厚生年金保険に加入していますが、国民年金には加入しなくてもよいのですか。

A 会社などに勤めて、厚生年金保険や共済組合に加入している人も同時に国民年金に加入することになります。加入手続きは自動的に行われるので直接手続きを行う必要はありません。

Q サラリーマンと結婚することになり会社を退職しましたがどのような届出が必要ですか。

A 結婚と同時にサラリーマン（または公務員など）の配偶者に扶養される場合には、国民年金の第2号被保険者から第3号被保険者になるための届出が必要となります。

扶養されることになった日から14日以内に「第3号被保険者関係届」と被扶養者の届出を、年金手帳などの必要書類を添えて、配偶者の勤務している会社（または共済組合）に提出します。第3号被保険者となった場合は、国民年金の保険料を納める必要はありません。

【資料提供：日本年金機構】

INFORMATION

まちからのお知らせ＆ニュース

消防

能登消防署からのお知らせ

本年度採用の消防職員を紹介します。

平成23年4月から9月までの半年間、石川県消防学校での厳しい研修期間を終了し、新しく能登消防署で勤務に就く消防職員は次の二人です。

小谷内宏彰（姫）

川崎大樹（宇出津）

統計

社会生活基本調査

統計調査にご協力をお願いします。

10月20日現在で「社会生活基本調査」が実施されます。10月上旬から下旬にかけて調査員が伺います。調査票に記入した内容は秘密が厳守されていますので、正確な記入をお願いします。

〈調査地域〉
宇出津（上岩屋町、下岩屋町）
柳田（金山、日詰脇）
小木（庄崎第3）

※調査地域から調査対象となる世帯が選定されます。
総務省統計局ホームページ <http://www.stat.go.jp/>
☎社会生活基本調査コールセンター ☎0570-08-1020（ナビダイヤル）

相談

出張年金相談

年金に関する相談にお答えします。

年金に関して、分からないことや相談事はありませんか。社会保険労務士が能都庁舎で出張年金相談を受け付けます。お気軽にご利用ください。

〈日時〉10月26日(木) 10:00～16:00
〈場所〉能都庁舎1階
☎七尾年金事務所☎0767-53-6511
FAX0767-53-4233

税金

今月の納期

町県民税第3期、国民健康保険税第4期の納期限は10月31日(月)です。

催し

しおサミット in 能登

「塩」に対する正しい知識を身につけよう。

「塩」をテーマにサミットを開催します。人間が生きるうえで必須である「塩」の理解を深めよう。

- 塩不足が日本人の健康を損ねている
- 根拠のない「高血圧＝“塩”犯人説」
- 塩でもっとキレイに、健康になる
- 塩の上手な選び方・摂り方

〈内容〉
11月19日(土)
・基調講演・全国の製塩紹介
・懇親会～能登の塩文化を味わう～
11月20日(日)
・製塩施設見学
○輪島製塩（揚げ浜式塩田）
○新海塩産業（流下式製塩）
○能登海洋深層水施設（非直火式低温製法）
☎海洋深層水対策室☎62-8533

能登海洋深層水施設での塩づくり

募集

町営住宅

町営住宅入居者を募集します。

〈募集期間〉10月14日(金)まで
〈対象住宅〉
九十九団地（小木3丁目8番地） 2戸（2LDK）
家賃：所得によって月額約15,000～25,000円
桜木住宅（鵜川30字1番地） 1戸（2DK）
家賃：所得によって月額約17,000～25,000円
たなぎ団地（宇出津イ字9番1地） 1戸（3LDK）
家賃：月額53,000円

〈入居資格〉
①能登町に住所を有する人（予定者含む）
②住宅に困窮していることが明らかな人
③町税などの滞納がない人
④収入基準
入居者の所得月額が158,000円未満（九十九・桜木）
入居者の所得月額が158,000円以上（たなぎ）
⑤単身の人よりも複数世帯を優先します。
☎建設課住宅係☎76-8304

21

20

能登町

EnjoyNoto
能登町能登
奥能登イベント情報

能登町からの情報として、2市1町の広報紙に「能登きのご祭り2011」を紹介しました。

珠洲市



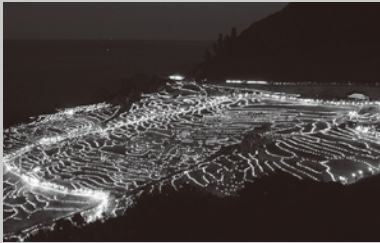
○珠洲焼きまつり
〈日時〉10月22日(土)23日(日) 9:00～15:00
〈見所〉珠洲焼の黒が食材の色を引き立たせ、食卓に彩りを添える。窯元・陶工の人がらにふれながら、あなただけのとっておきを探してみませんか。珠洲市陶芸センター(蛸島町)で開催。

穴水町



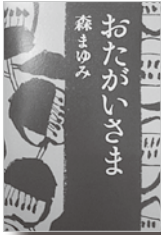
○牛&ワインまつり
〈日時〉10月8日(土) 10:00～15:00
〈場所〉能登ワイン駐車場
〈見所〉10月31日まで開催中の穴水まいもんまつり“秋の陣”特別イベントです。ぜひお越しください。
☎観光交流推進室 ☎ 0768-52-3790

輪島市

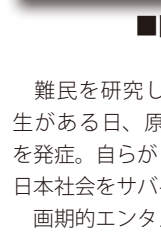


○千枚田あぜの万燈(あかり)
〈日時〉10月8日(土) 17:00～21:00
〈見所〉千枚田のあぜに並べられた3万本のキャンドルが幻想的な空間をつくりあげます。※周辺は混雑しますので市内各地からの有料シャトルバスをご利用ください。

今日のオススメ!



■おたがいさま
森まゆみ
「おたがいさま」という助け合いの気持ちが、誰もが心地よく倉説社会につながる。



■困ってるひと
大野更紗
難民を研究していた大学院生がある日、原因不明の病気を発症。自らが「難民」となり、日本社会をサバイブする。画期的エンタメ闘病記。



10月の新刊案内

死ぬ気まんまん 佐野洋子
マネジメント(エッセンシャル版) P.Fドラッガー
完盗オンサイト 玖村まゆみ
よろずのことに気をつけよ 川瀬七緒
阪急電車 有川 浩 ほか

行事あない

■おはなし会 12日(水)・26日(水) 15:00
■おはなし学習会 12日(水) 19:30
■おはなし勉強会 16日(日) 13:30
■読書会 26日(水) 13:30
〈開館時間〉水～日曜日 9:00～17:00
〈休館日〉月曜日、火曜日、祝日

児童館だより

こどもみらいセンター ☎ 62-1503 ★：対象未就園児の親子

◆開館時間 9:15～17:30 ◆休館日 月曜日、第3日曜日
7日(金) 10:30 ★ふれあいタイム 21日(金)も
14日(金) 10:30 ★子育て教室(ちびっこ運動会)
19日(水) 15:00 野菜カードゲーム教室(小学生以上)
22日(土) 13:30 子どもクッキング(小学生以上)
28日(金) 10:30 ★身体測定
29日(土) 8:30 秋の遠足(小学生以上)

まつなみキッズセンター ☎ 72-0269

◆開館時間 10:00～18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日
1日(土) 10:00 芸術の秋!陶芸に挑戦(材料費200円・要申込)
5日(水) 15:00 読み聞かせボランティアひまわり
7日(金) 15:30 ペン上手(硬筆学習)
12日(水) 15:00 みのりの秋ミニお茶会
15日(土) 14:00 読み聞かせボランティアひまわり
19日(水) 15:00 あつぷるたいむ「ニュースポーツを楽しもう♪」
21日(金) 15:30 ペン上手(硬筆学習)

図書館へおいでよ

中央図書館(宇出津公民館内)
☎ 62-3458

日本スポーツマスターズ2011石川大会 ソフトテニス競技会(9/17-19)

地元「石川A」チームが日本一に!

競技志向の高いシニア世代(35歳以上)のスポーツの祭典「日本スポーツマスターズ2011石川大会」のソフトテニス競技会が能都健民テニスコートで開催されました。
大会には、全国33都道府県から選手監督など約350人が来町。ハイレベルな試合が展開される中、平成3年の石川国体優勝メンバーらを擁した石川Aチームが、見事日本一に輝きました。



※大会案内や結果は、主催者、学校、スポーツ少年団などからの報告により掲載しています。

楽しみましょう(ご案内)

第3回町民グラウンドゴルフ交流大会
参加者募集※参加無料、初心者歓迎
〈日時〉11月13日(日) 受付8:00～
〈会場〉内浦運動公園(しおさい広場)
〈対象〉能登町民(中学生以上)
〈競技〉団体:1チーム4人制(原則町内会単位・協会員は各チーム2人まで)
個人:一般の部、協会の部
〈申込期限〉11月4日(金)
〈申し込み〉各体育館、各公民館、藤波運動公園まで
☎町教育委員会事務局 ☎ 72-2509

第6回能登町長杯ゴルフ大会
〈日時〉10月15日(土)9:30スタート
〈会場〉ザ・カントリークラブ能登(穴水)
〈競技〉18ホールズ・ストロークプレー
ハンディキャップ ダブル・ペリア方式
〈参加料〉5,000円※プレー代は各自
〈定員〉80人(定員に達し次第締切り)
〈申込期限〉10月7日(金)
☎町ゴルフ協会事務局(大森)
☎ 72-2503(役場健康福祉課内)

第7回能登町民ソフトテニス大会
〈日時〉10月16日(日) 受付9:30

〈会場〉能都健民テニスコート
〈種別〉・一般の部(男子・女子)
・シニアの部(45歳以上の男子・女子)
・ミックスの部(男女混合)
〈参加費〉1ペア 1,000円
※1人での申し込みも可能です。
〈申込期限〉10月11日(火)
☎町ソフトニス協会(蓑島)
☎ 72-2502(役場健康福祉課内)

第23回能登町インディアカ大会
〈日時〉10月13日(休)初日 毎週月・木曜日(全10日間) 19:00～21:00
〈会場〉内浦体育館
〈対象〉能登町在住または勤務者
〈チーム編成〉4人1組(選手交代可)
〈参加費〉登録人数×500円
〈申込期限〉10月9日(日)
☎町スポーツ振興事業団 ☎ 72-0200

がんばりました(結果)

第2回町民グラウンドゴルフ交流大会(9/11)
〈団体〉①三番町②すこやかチーム
③上岩屋A
〈一般男子〉①中町睦②川端登喜夫
③田原岩雄
〈一般女子〉①川端淑子②田中恵美子
③仲野まつい
〈協会男子〉①本谷正治②蔵前宏
③桶屋政雄
〈協会女子〉①中屋京子②大古睦子
③砺波静子

第27回北國新聞社杯争奪少年バドミントン選抜大会(9/28)
〈5年男子〉②山本幸太

〈6年男子〉②谷口諒真

第33回石川県ジュニアバドミントンダブルス大会(9/3/4)
〈5年女子〉③新出顕名・中谷心萌
〈6年男子〉①谷口諒真・安孫幹
〈中学2年男子〉①紙子恭輔・隅屋太郎(能都中)

第17回北信越小学生バドミントン選手権大会石川県予選会(9/10)
【石川県代表に決定】
〈5年以下男子単〉山本幸太
〈6年以下男子単〉谷口諒真

第2回ラビッツ杯塚原ミニバスケットボール交歓大会(8/20・21)
①宇出津女子ミニバス
最優秀選手賞:新田莉子、ベスト5賞:
二又美友、優秀選手賞:橋谷海音

かほくさわやかカップ(8/27)
①宇出津女子ミニバス
最優秀選手賞:岩住ののか

■鵜川中学校
第42回全国中学校ソフトテニス大会(8/18・19)
〈女子団体〉⑤(橋本遥・中田・井田・宮前・橋本茜・山瀬)
〈女子個人〉⑤橋本遥・中田依緒里
⑥井田真季・宮前貴子

■柳田中学校
第33回奥能登中学校軟式野球内浦大会(8/27・28)
①柳田中学校(決勝:柳田10ー1門前)

作って・食べてみよう！能登町ふるさと自慢料理（毎月19日は家族団らん食育の日）

【レシピ17】みょうが寿司

ショウガ科ショウガ属の多年草で、北海道から沖縄まで日本全国で幅広く栽培され、山地にも自生しています。

みょうがは特有の香りとさわやかな辛さ、それに薄い紅色を生かして酢の物、薬味、味噌汁、天ぷら、漬物など様々な料理に利用されています。

材料	作り方
みょうが 200g らっきょう酢 70 cc 酒 小さじ1 すし飯 米 1 升 酢 120 cc 砂糖 大さじ1 塩 ひとつまみ ※白ごま 大さじ2	①みょうがをよく洗う。水気を切り熱湯でさっとゆでて、ザルに広げそのまま冷ます。 ②保存ビンにみょうがをいれ、酢と酒を加え漬け込む（3 日程で食べごろになる）。 ③すし飯をつくる。 ④みょうがを細かく切り、白ごまと一緒にすし飯にさっと混ぜて出来上がり。

【レシピ提供】不動寺地区食生活改善推進員



【インフルエンザ予防接種】
11 月に予診票を添付したチラシを全戸配布

今年もインフルエンザ予防接種が始まります。お急ぎでない場合は、11 月に全戸配布するチラシに添付された予診票をご利用ください。

10 月中に早めの接種を希望される場合は、役場窓口で予診票の交付を受けてください。その後、ワクチン接種が可能か各自で医療機関に問い合わせをし、接種可能な医療機関へ受診してください。よろしくお願いします。

- 〈助成対象〉予診票を送付します。
- ① 65 歳以上の人
 - ② 60 ～ 64 歳で心臓・腎臓・呼吸器の機能障害により、日常生活が著しく制限される人
 - ③ 1 歳～高校3 年生相当の年齢の人（予診票を送付しますので、それを使ってください）
- 〈自己負担〉1 回あたり 1,500 円
- ※詳細は 11 月の全戸配布チラシをご参照ください。

能登北部医師会 休日当番医（10 月）【受付 9:00 ～ 12:00】 都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

2 日(日)	9 日(日)	10 日(月)	16 日(日)	23 日(日)	30 日(日)
桶本眼科 ☎ 0768-22-4056 輪島市釜屋谷町	熊野内科医院 ☎ 0768-22-1100 輪島市鳳至町	大和医院 ☎ 0768-43-1323 輪島市門前町	白藤医院 ☎ 0768-52-0018 穴水町川島	宮丸医院 ☎ 0768-43-1331 輪島市門前町	北川内科クリニック ☎ 0768-52-3555 穴水町大町
直井医院 ☎ 62-0180 能登町宇出津	みちした内科クリニック ☎ 82-0877 珠洲市飯田町	升谷医院 ☎ 72-1151 能登町松波	なかたに医院 ☎ 82-8333 珠洲市上戸町	小木診療所 ☎ 74-0100 能登町小木	大貫眼科医院 ☎ 82-0017 珠洲市上戸町

「特定健診」
は受診しましたか？

国民健康保険にご加入の人へ

9 月下旬、未受診の人に案内ハガキを送付しましたので、ご確認のうえ 10 月中に町内医療機関、または集団健診会場で受診してください。



◆乳児健診・BCG接種

〈日時〉10 月 6 日(木) 〈受付時間〉12:45 ～ 13:00
〈対象〉平成 23 年 5 月 5 日～7 月 6 日生まれ
〈場所〉能都庁舎 1 階集会室
〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、BCG 予診票、バスタオル 1 枚

◆1歳6カ月児健診

〈日時〉11 月 24 日(木) 〈受付時間〉13:00 ～ 13:15
〈対象〉平成 22 年 3 月 13 日～5 月 23 日生まれ
〈場所〉能都庁舎 1 階集会室
〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票

◆3歳児健診

〈日時〉10 月 27 日(木) 〈受付時間〉13:00 ～ 13:15
〈対象〉平成 20 年 6 月 14 日～8 月 9 日生まれ
〈場所〉能都庁舎 4 階大集会場
〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票①②、採尿容器

◆離乳食教室 ～3回食から幼児食に向けて編～

3 回食から離乳完了（9 カ月ごろから 1 歳 5 カ月ごろ）までの教室です。参加を希望する人は、10 月 11 日までに役場健康福祉課までお申し込みください。参加費は無料です。身体計測もできますので、ぜひ参加してください。

〈日時〉10 月 18 日(火)（受付）10:00 ～ 10:20
〈場所〉こどもみらいセンター
〈持ち物〉母子手帳、母子手帳、大人用エプロン、子ども用エプロンとスプーン

◆ポリオ生ワクチン投与

〈日時〉10 月 13 日(木) 〈受付時間〉14:00 ～ 14:30
〈対象〉生後 3 カ月～ 90 カ月未満でポリオワクチンを 2 回投与していないお子さん
〈場所〉能都庁舎 1 階集会室 〈担当〉武田医師
〈持ち物〉母子健康手帳、予診票

公立宇出津総合病院

☎ 62-1311
http://www.hospitalnet.jp/
診療情報は、病院ホームページで確認できます。



■糖尿病・内分泌外来診察日の案内

糖尿病のコントロール・治療が必要と判断された人、高脂血症などの人を対象に専門の医師が精密検査や治療を行います。内科までお越しください。

診察：太田医師 10 月の診察日：3 日(月)、24 日(月)

【10 月 1 日から】
能登町
住宅用太陽光発電システム
設置費補助金制度
が始まります！

能登町は、環境への負荷が少ない循環型社会の構築に向け、町が定める条件を満たす住宅用太陽光発電システムの設置費を補助します。

町民のクリーンエネルギーに対する意識高揚と住宅用太陽光発電システムの普及を図ります。

- 補助金額
- 1 k wあたり 5 万円（上限 20 万円）
- 補助金の交付対象者
- ①町内に住所を有する人
 - ②自己、配偶者または 2 親等以内の親族が所有し、自ら居住する町内の戸建ての住宅（店舗、事務所等の併用住宅を含む）に対象システムを新たに設置した人、または建売住宅供給者などから町内に対象システム付住宅を新たに購入した人
 - ③町税の滞納がない人
 - ④過去にこの要綱の補助金の交付を受けたことがない人

■補助金の対象となる設備、必要な書類など詳しくは、役場環境対策課までお問い合わせください。

■問い合わせ先 環境対策課 ☎ 62-8507

LED 防犯灯の設置を補助します

町民の自主的な省エネ推進を図るため、町内会などが管理する防犯灯の LED 化を助成します。

■補助対象

町内会などが新設または交換する LED 防犯灯

■補助金額

工事費の 10 分の 9（一つの設備に上限 3 万円、一つの町内会などに年度上限 10 万円）

※補助金申請に必要な書類など詳しくは役場総務課までお問い合わせください。

■問い合わせ先 総務課☎ 62-8510

くらしの掲示板

お知らせ

環境にやさしい買い物をしよう

10月は「3R（リデュース・リユース・リサイクル）推進月間」です。
・レジ袋をやめてマイバックを活用しよう。
・量り売りなどを利用して必要な分だけ購入しよう。
・地域で生産された商品を買いましょう。
☎町環境対策課 ☎ 62-8507

オータムジャンボ宝くじ販売中

オータムジャンボ宝くじの売上げは、当選金の払い戻しはもちろん、公共施設の建設、災害対策、少子高齢化に対応するための事業など、住みよい環境づくりに役立てられます。
○発売期間 10月14日(金)まで
○抽せん日 10月21日(金)

浄化槽の法定検査普及員が訪問

浄化槽は保守点検・清掃（汚泥抜き取り）のほかに、年1回の法定検査が義務付けられています。
法定検査普及のため、「浄化槽法定検査普及員」がご家庭を訪問し、直接説明します。ご理解とご協力をお願いします。
〈訪問期間〉平成24年3月までの平日9:00～16:00
☎石川県浄化槽協会 ☎ 076-241-7781

第3回林業まつりを開催します

〈日時〉10月22日(土)・23日(日)
8:30～16:00
〈場所〉能登森林組合本所（穴水町）

〈内容〉庭木・果樹・花類即売、林業機械器具展示即売、造林資材展示即売、地場野菜・果物即売、きのこ展示即売、木工品・家具展示即売、餅つき実演販売、軽食コーナー
☎能登森林組合 ☎ 0768-52-0316

ご存じですか。建設リサイクル

建設産業では、建設リサイクル法に基づき特定の建設廃棄物の「分別」と「リサイクル」を積極的に推進しています。しかし一方では、依然として建設廃棄物の不法投棄が見受けられます。
家屋の解体などの際には、業者に適正な廃棄処理を促すなど、建設リサイクルの推進にご理解とご協力をお願いします。
☎北陸地方建設副産物対策連絡協議会 ☎ 025-280-8880

募 集

能登高校を応援する会会員募集

能登高校の生徒が、勉強やスポーツに専念できるよう支援し、末永く存続と発展することを願って事業を実施します。
〈年会費〉個人2,000円
団体・企業5,000円～10,000円
〈申込先〉能登高校 ☎ 62-0544
役場能都・柳田・内浦サービス室

地域づくり支援講座は聴講無料

■「関東ツーリズム大学」の挑戦(仮)
〈日時〉10月14日(金)18:20～19:50
〈講師〉曾根原久司氏（NPO法人えがおつなげて代表理事）

■多様な人材を活かした産地づくりと販売戦略
〈日時〉10月28日(金)18:20～19:50
〈講師〉黒澤賢治氏（NPO法人アグリネット代表理事）

〈場所〉能登空港ターミナルビル4階
※聴講無料、予約不要です。
☎能登里山マイスター能登学舎 ☎ 88-2568

ヤドカリ学級、秋の海あそび！

〈内容〉タコの観察
〈日時〉10月23日(日)10:00～12:00
〈定員〉20人 〈参加費〉無料
〈場所〉のと海洋ふれあいセンターに集合
〈持ち物〉タオル、ぬれてもよい靴（長靴）、雨具や着替え（小雨決行）
※小学校低学年以下は保護者同伴
☎のと海洋ふれあいセンター ☎ 74-1919

親のための就職セミナーを開催

〈対象〉平成25年卒業予定および既卒3年以内の新卒の子どもを持つ親
〈日時〉11月12日(土) 13:00～
〈場所〉（セミナー）七尾サンライフプラザ2階 23会議室（企業見学）山成商事(株)スーパーどんたく
※企業見学はセミナー場所からバスで移動（往復）
〈内容〉最新の就職情報をはじめ、子どもの就職活動をサポートするための情報収集。県内で活躍する採用担当者の話と現場見学。
〈申し込み〉ジョブカフェ石川 ☎ 076-235-4513

要約筆記を学んでみませんか。

要約筆記とは、聞こえない、聞こえにくい人に話し手の言葉をその場で文字にして伝える筆記通訳です。
この講座では、要約筆記の養成を目的に、「聴覚障害者の理解」と「要約筆記の技術」を学習します。
お気軽に申し込みください。
〈日時〉10月15日(土)～11月26日(土) 13:30～16:30（全6回）
〈場所〉奥能登行政センター
〈対象〉奥能登在住・在勤の人
〈受講料〉無料（別途、教材費2,300円）
〈定員〉30人
〈申し込み〉町健康福祉課 ☎ 72-2503 FAX72-8002

男女共同参画ミニセミナー開催

施策がすすめられて12年。男女共同参画意識や自分たちの周りは変わりましたか。楽しく話を聴き、みんなで考えてみましょう。
〈講演〉「あらためて12年目の男女共同参画」〈講師〉常光利恵氏（NPO法人志ネット理事長）
〈日時〉10月20日(木) 13:30～
〈場所〉役場能都庁舎3階 研修室
☎町教育委員会事務局 ☎ 72-2509

相 談

心配ごと相談をご利用ください

■能都庁舎 7日(金)10:00～12:00
■鶴川公民館 19日(水)10:00～12:00
■笹ゆり荘 11日(火)、25日(火)10:00～12:00
■内浦福祉センター 11日(火)13:30～15:30

■小木支所 20日(木)13:30～15:30
☎社会福祉協議会 ☎ 72-2322

行列ができる無料相談会を開催

法律事務系10士業団体の専門家が、知恵を集めて皆さんの問題解決をお手伝いします。
〈日時〉10月12日(水)10:00～16:00
〈場所〉香林坊大和8階特設会場
☎金沢弁護士会 ☎ 076-221-0242

行政相談委員にご相談ください

10月17日(月)から23日(日)は「行政相談週間」です。皆さんから行政全般についての苦情や意見を受け付け、公正・中立の立場からその解決を図り、より良い行政運営の改善に役立てます。気軽にご利用ください。
〈相談時間〉10:00～12:00

会場	日程	相談委員
鶴川公民館	10月19日(水)	吉岡梅子
笹ゆり荘	10月18日(火)	廣橋義男

〈一日合同行政相談所〉香林坊大和10月21日(金)10:00～15:30
☎総務省石川行政評価事務所 ☎ 076-222-5232

能登法律相談センターの相談日

〈10月〉6日、13日、20日、27日(木)
〈時間〉13:45～16:15（要予約）
〈場所〉穴水町保健センター
〈申し込み〉相談日前日の午後5時までに電話で予約ください。
〈相談料〉30分以内：5,000円
※法律援助資力基準に該当すれば1回のみ無料。クレサラ相談は初回無料。
☎金沢弁護士会 ☎ 076-221-0242



☎能登警察署・能登防犯協会 ☎ 62-1334

有料広告

能都体育館が住まいのショールームに！
スマイルフェスタ
日時 10/29(土) 30(日)
会場 能都体育館 鳳珠郡能登町崎山1-1
スタンプラリー抽選会で
ニンテンドー3DSをあてよう
★輪島和太鼓 虎之介 来場
★沖縄物産展 販売
★POLA化粧品ハンドマッサージ
★オリジナルバスルプレゼント
など楽しいイベント満載!!
(株)サンユーワークス (HCMサンFC珠洲店グループ会社)
珠洲市飯田町7部76番地 TEL 0768-82-2118
http://www.sunyou-works.jp e-mai info@sunyou-works.jp

有料広告

スピード給付の **県民共済**
こども型 総合保障型
熟年型 新型火災共済
お問い合わせと資料のご請求は 共済取扱団体 石川県認可
石川県民共済生活協同組合
☎ 0120-63-5011 ☎ 076(263)5011(代) ☎ 076(263)5107
〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 貴和ビル3F
ホームページ http://www.ishikawa-kyosai.or.jp/ 携帯電話からはこちらへ▶ http://kyo-sai.jp/

有料広告

四明ヶ丘ニュータウン
建築条件なし分譲地
☆高台に広がる緑に囲まれた分譲地☆
—毎日のお買い物や、小・中学校も徒歩圏内—
ご購入希望者 受付中!
仲介 能登不動産 〒927-0433 能登町宇字出津字 38-4
☎ 0768-62-2022
宅地建物取引業免許／石川県知事免許 (2) 第3737号
●(社)石川県宅地建物取引業協会会員 ●北陸不動産公正取引協議会加盟



2

1_ お披露目された風呂絵は、御旅所から宇出津湾を望み、水平線上に立山連峰が浮かび上がる。銭湯内には曳山祭やあばれ祭などの昔懐かしい写真も展示された。2_ テープカットの後に披露された巫女舞。たくさんを見物人を前に、小学生4人が見事に舞った。3_ イベントを締めくくったのは、青年会会員にもメンバーが多い弥栄太鼓。4_ 小学生のダンスチーム「スマイルファクトリー」もダンスを披露した。5_ 沢の湯前の広場では、青年会会員によってイカ焼きや綿菓子などが無料で振る舞われた。6_ 大棚木獅子舞も駆けつけて、風呂絵の完成を祝った。



町風呂の会会長
大目英隆さん
(39) = 崎山 =



風呂絵を描いた
上野 実さん
(46) = 崎山 =



番台のおばちゃん
堀川せつ子さん
(78) = 宇出津 =

地元の皆さんにずっと沢の湯を愛してもらって感謝と感激でいっぱいです。小さいころから見てきた子どもたちが、立派な青年になって、こんなことをしてくれました。78歳ですがこれからも頑張らなくてはという気持ちになりました。

高校卒業までお世話になった銭湯。地元に戻ってきても、おばちゃんは昔と変わらず名前を呼んでくれました。仲間の団結力で大きなことができたし、少しだけ恩返しもできたと思う。これを機に月に一回は、銭湯に入りに来て欲しい。

青年会のみんなで構図を話し合ったり、立山の写真を見ながらの制作で、約2週間かかりました。初めてペンキを使って絵を描いたので苦労しましたが、おばちゃんが喜んでくれてうれしかったし、やって良かったと思っています。



1

30年ぶりに描かれた
銭湯の壁画。
ここから
地域の絆
地域の元気を
発信したい。

酒垂神社氏子青年会が
地元銭湯の壁画を復活

氏子の活動を通して、地域の伝統文化の継承や地域活性化に取り組む酒垂神社氏子青年会（田代信夫会長・会員50人）その活動後によく利用しているという銭湯が酒垂神社前にある『沢の湯』だ。

青年会有志は、定期的に沢の湯を利用する「町風呂の会」を結成。活動外でも銭湯で語らいの場を持つようになった。

沢の湯は1935（昭和10）年に開業。現在は三代目の堀川利信さん（80）・せつ子さん（78）夫妻が切り盛りする。昔ながらの銭湯だが、風呂の壁は30年以上前から白く塗られたままだった。

「そういえば昔、銭湯の壁に絵が描いてあったなあ」

そんな入浴時の会話から、青年会は壁画の復活を企画。曳山祭で背景画を担当する上野実さんが、耐水性の合板に立山連峰を望む宇出津湾を描いた。

9月19日に開催されたお披露目イベントには、地元住民ら約300人が詰めかけた。田代会長は「銭湯の良さを再発見して、銭湯を通じて地域の人が関わり合ってほしい」とあいさつした。

子どもからお年寄りまで、同じ風呂に入って交流する銭湯は、地域コミュニティの原点。「裸の付き合い」が地域の絆を深め、地域を元気にする。